

令和3年7月29日



大型クラゲ情報(令和3年度第2号)

概要

- ・浜田市や隠岐諸島の沖合において、大型クラゲの来遊の確認が相次いでいます。
- ・今後、出現範囲の拡大や大量来遊の可能性があるため、引き続き警戒をお願いします。

水産研究・教育機構からの情報提供

大型クラゲ国際共同調査共同研究機関は、東シナ海およびその隣接水域等における大型クラゲモニタリング調査を行っています。

以下、調査結果の概要になります。

- ・七類港～西郷港間で13個体(傘径30～70cm)を確認(調査日:7月20日)
- ・韓国ではエチゼンクラゲ注意段階特報が慶南、釜山、蔚山、慶北海域に拡大発令(7月20日付け)

※詳細は水産研究・教育機構HP(http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage_top.html)

島根県および他機関における大型クラゲ目撃報告

浜田市の定置網で7月13日以降、～20個体/日(傘径15～30cm)の入網が続いています。

また、浜田市沖合では、7月22日に100個体/日(傘径30-50m)の来遊が確認されています。

隠岐諸島の定置網で7月23日以降、～30個体/日(傘径60～70cm)の入網が確認されており、定置網の目詰まりなどの被害が発生しています。

県外では、長崎県対馬市の定置網で7月19日に1,000個体/日(傘径40cm程度)の入網があり、駆除作業が行われています。

例年よりも出現数が多い傾向であるため、引き続き今後の動向に注意をお願いします。

※詳細は漁業情報サービスセンターHP(<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)

【発信者】

島根県水産技術センター

海洋資源科 担当：寺谷、沖野

TEL: 0855-23-4806 FAX: 0855-23-2079

Email: suigi@pref.shimane.lg.jp